

越後胎内観音 自然と歴史体感コース

⚠️…渡るとき注意! 🚶…横断歩道あり
📷…撮影スポット

ショートコース(約3Km): → →
ロングコース(約5Km): → →

③水天宮

昭和 44 年に建立されました。水と子どもを守護する神様が祀られています。ここから見える緑の山々とキラキラ光る胎内川、そして真っ赤な樽ヶ橋は絶景です!!お楽しみに♪

④八反榎

かつて2本の親株から枝を派生し更に分枝が地面をはい、根を生じ、一反歩にも及ぶ広がりを見せる。八反榎と呼ばれ、秋には榎の実が鈴なりに実る。

②ケヤキ並木

明治 44 年、黒川集落と坪穴集落を結ぶ道路改修工事が行われ、村発展の礎を築きました。その記念としてケヤキが植えられました。夏の照りつく陽射しを遮る広い木陰を作ってくれます。

⑤大藏神社

拝殿への石段の途中には「古峰神社」、「稲荷神社」、「子安子守神社」があります。

境内にある松の木の根かぶりは、推定樹齢約 1350 年、高さ約 20m、枝張の直径が約 30m におよぶ巨大な傘状を呈したところから「黒川の傘松」と名付けられました。昭和 27 年新潟県天然記念物に指定され、「日本名松 100 選」にも選ばれましたが、老齢のため平成 4 年に指定解除となり翌年伐採されました。現在は胎内市の文化財に指定されています。

⑥胎内川頭首工

胎内川の水を水田に送る分配ダムで、右岸左岸に振り分け供給しています。

右岸側には「魚道」があり、11~12 月にかけて鮭がむれをなして遡上してくる様子が堰の眼下に見ることができます。ここで捕獲された鮭は、採卵、ふ化、養殖を経て放流され、約 4 年後にふるさと胎内川に戻ってきます。

⑦越後胎内観音

羽越水害で亡くなった方の冥福、復興と安全、将来の平和を願って昭和 45 年に建立されました。高さは 7.3m、重さ 4 トンは当時日本一の青銅製観音でした。波のような蓮華台に合掌して立つ姿から「波乗り観音」とも呼ばれています。

①鳥坂神社(馬頭観音)

牛馬の安全と五穀豊穡の守護神として広く信仰されています。総檜造りの細密な彫刻を施した観音堂がとても素晴らしいです。「鯛がしら」(飯豊連峰の残雪が鯛の頭の形に現れる)が見える時期が農作業開始の目安となり、毎年 4 月 18 日に飾りつけた馬を連れてお参りしていたそうです。現在は同日に着飾ったシャングシャング馬が観音堂までの急斜面を駆け上がる様子をイベントとして見るすることができます。また、境内にある榎の巨木は胎内市の天然記念物です。

